

大正十二年三月二十四日印刷

大正十二年三月二十五日發行

第

二

天 界

大正十二年四月
四 月 號

號八十二第



內 容

口 故 E.E. バーナード教授

續... 一九二二年九月二十一日の皆既日蝕。金星の掩蔽

教授バーナード逝く..... 九

バーナード氏のこころも..... 九

星の名稱と傳説(二)..... 一〇

京都帝國大學圖書館長 新村

觀測に従事せんとする同好者の爲めに..... 一〇

星見小路..... 一〇

名前のいろく(四)..... 一〇

天文臺..... 一〇

小望遠鏡について(二)..... 一〇

A.A.V.S.Oメンバー 中村..... 一〇

海外日誌(三)..... 一〇

在米國ヤーキース天文臺 山本..... 一〇

星座百首(其一)..... 一〇

露國天文學者の救濟..... 一〇

一九二三年一月三日の金星の掩蔽、雜報五件..... 一〇

中村君萬歳、通信..... 一〇

此の頃小望遠鏡で面白い星..... 一〇

太陽觀測報告..... 一〇

四月の天象..... 一〇

..... 一〇

天文同好會規則(大正十年十二月十二日改正)

第一條 此ノ會ヲ天文同好會ト云フ

第二條 此ノ會ハ天文學ノ了解ヲ進メ兼ネテ同好者相互ノ親睦ヲ増スノガ目的ナル

第三條 事務所ヲ京都市吉田町京都大學天文臺内ニ置ク、又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置ク事ガアル

第三條 此ノ會ハ左ノ目的ヲ達スル爲メ次ノ事業ヲ行フ

一、講演(例會毎月一回、大會年一回、其他臨時會)

二、講習(各地ヲ臨時ニ開ク)

三、雜誌圖書ノ出版(雜誌ハ月一回會員ニハ無代配布、圖書ハ隨時)

四、實地觀測(第一部啓發的、甲觀望、乙見學、第二部研究的、甲流星、乙變光星、丙彗星)

第五條 此ノ會ノ目的ニ賛同スル者ハ誰デモ會員ニナレル但シ會費トシテ毎月金貳拾錢ノ割テ、成ルベク半年分又ハ其ノ倍數ツツラ前金ヲ納入スルコト

申込ノ際ハ住所職業生年ヲ記入セラレタメ

第六條 特ニ一時五拾圓以上ヲ寄附スル者ヲ名譽會員トスル第七條 此ノ會ノ幹部ハ次ノ通り

幹事 二名 會計 一名

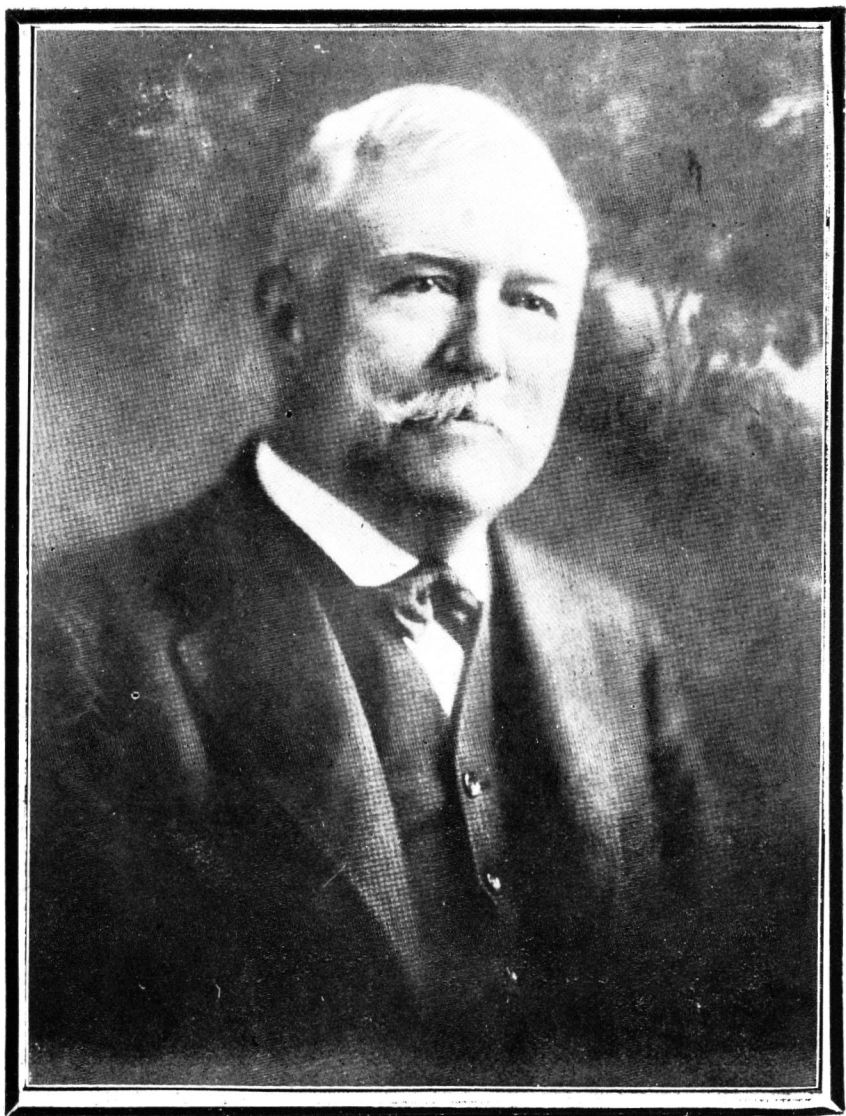
此ノ幹部ハ總會ヲ選舉セラレル者ヲ任期ハ一ケ年第八條 幹部ハ會員ノ中カラ次ノ係リヲ指名選舉ス

講演係一名、編輯係三名、觀測係一名、寫真係一名

Contents of THE HEAVENS No.28.....Editor T. Ebi.

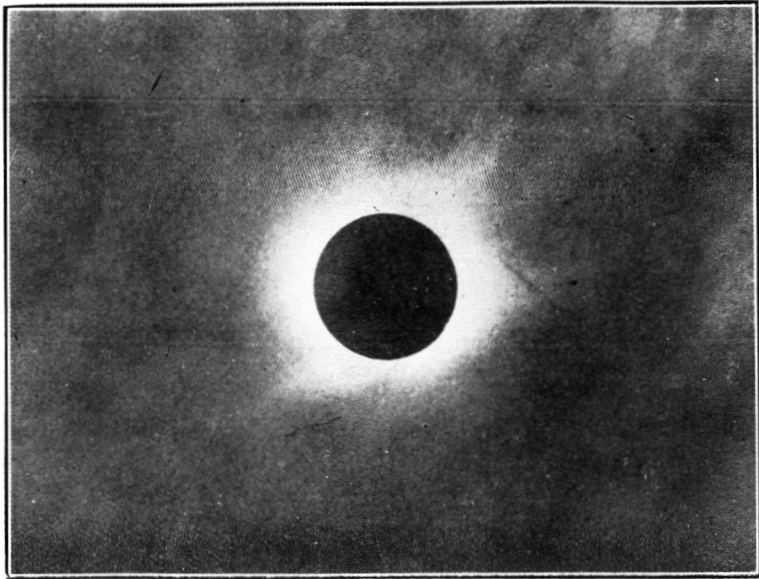
The Late Prof. E. E. Barnard, The Total Solar Eclipse of September, 21, 1922 and The Occultation of Venus by the Moon, (Frontispices) The Death of Prof. E. E. Barnard and His Life (1)..... I. Shimura; Star Names and their Traditions (2)..... K. Hosimikoji; To My Friends Who are to devote themselves to Astronomical Observations Y. Ueta; On Various Names (4)..... K. Nakamura; About A Little Telescope..... I. Yamamoto; My Dairy Abroad (3) The Hundred Poems of Constellations (1)..... Relief of Russian Astronomers..... The Occultation of Venus by the Moon of January, 13, 1923 Astronomical Reports..... Letters..... Stars through a little Telescope..... Monthly Report of Sun-Spot Observations for February..... Astronomical Phenomena for April.

Published by the Society of Astronomical Friends,
Kyoto University Observatory.



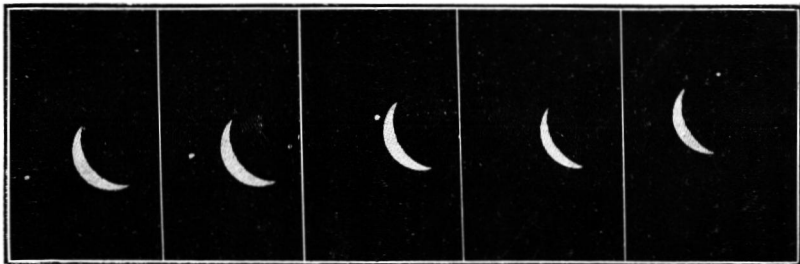
故 E. E. バ ー ナ ー ド 教 授

(1859年12月16日生)
(1923年2月6日死)



1922年9月21日の皆既日蝕

(108頁説明参照)



— 午前5時45分 同6時5分 同6時30分 同6時45分—7時25分 同7時26分

1923年1月13日の月に依る金星の掩蔽

編輯室より

△バーナード氏の死は大なる損失と見て惜ま
るゝであらう。ヤークイス天文臺に取りては
殊に大なる影響があるであらう。我等は山本
氏からの彼に關する寄書速かに至らん事を
待つ者である。

△第二のバーナードも出でよ。殊に我が天文
同好會員の中より出でよ。それにしても彼等
が敬虔ならん事を先づ祈らざるを得ず。云は
ずや神を畏るゝは知識の本なりき。又云ふ不
敬虔なる天文學者は(靈的に)狂せるなりき。
出でよ敬虔なる天文學者よ、出でよ。

△新村先生の御所説を喜ぶ、我等の願ひし如
く東洋方面の傳説を引き續き御發表下さる旨
を約せられた。茲に深き謝意を表はす。

△本號より六號活字の部分な横書にした。一
日も早く全文を横書にする機に來らん事を待
つ。

事務室より

△集金郵便は少し遅れて三月末より發送した
例の如く、拒絶者は斷り無き時は除名す。期
間經過者は本月に必ず御支拂あらん事を望む

廣告

會則にり今四月二十二日本會臨時
總會を開く、

會場、開會日時及講演左の如し。

會場 吉田町京都帝國大學理學部天文台
日時 四月廿二日(日曜日)午後一時半開場
同 午後二時開會

協議 二時以後約一時間
講演 演題及講演者左の如し

未定 理學士 上田 穰氏
未定 理學博士 新城 新藏氏
大正十二年四月

天文同好會

注意

- 一、出席會員は各自の名刺に天文同好會員と
記し受付掛に渡されたし。
 - 一、會則の追加等をなすべきによりペン或は
鉛筆の御持參を乞ふ。
 - 一、來會者は靴又は草履のこご。
- 尙晴天の節は夜望遠鏡により觀測
の豫定。

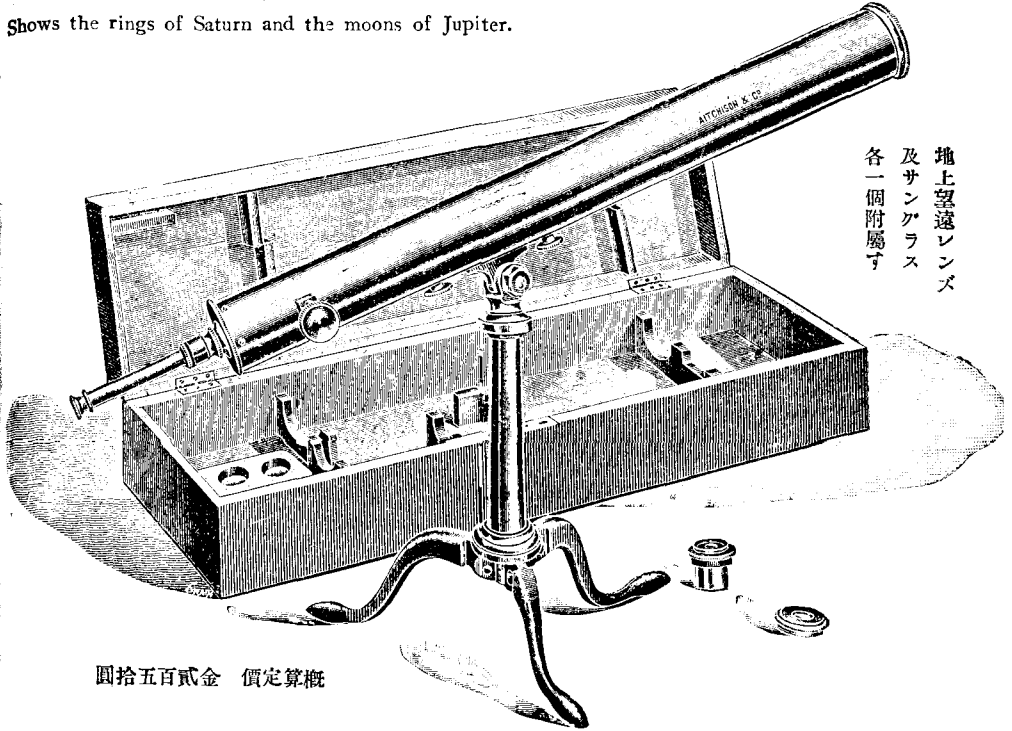
天文同好會

- 本部 京都帝國大學
同志社支部 京都市
京都市小學校支部 京都市富有小學校
京都市第七小學校支部 京都市七本松五辻下
京都市第三高等學校 京都市第三高等學校
大阪支部 西陣區代助
神戸支部 兵庫縣明石市五ノ六八 渡邊 定助
甲南支部 兵庫縣尼崎市高等女學校 水村 幸造
岡山支部 岡山市門田二十一 水野 千里
美作支部 岡山縣吉田郡津山町大字 山本孝二郎
名古屋支部 名古屋市中區東区芳野町五 濱野 眞
長野支部 長野縣上田高等女學校 黒岩 魁一郎
高水支部 長野縣下高井郡瑞穂小學校 中澤 登
松本支部 長野縣松本市築摩部 上條 清治
諏訪支部 長野縣上諏訪中學校 熊野 德一
廣島支部 廣島市研屋町五一 古賀 和吉
九州支部 福岡縣大牟田市龜甲町 野垣 寛之
山口支部 山口市山口高等學校化學教室
- 大正十二年三月廿四日印刷(定價二十五圓)
大正十二年三月廿五日發行(郵税金五圓)
- 編輯兼發行者 京都帝國大學天文會
振替貯金大阪五七六五番
右代表者 京都市下京區西洞院七條南入
印刷所 內外出版株式會社印刷部
警 丸善株式會社
醒 東京橋銀座尾張町
賣 丸善株式會社
捌 東京京都大阪福岡仙臺

英國エチソン會社特製品 三吋 天體望遠鏡

Solid brass body, 3ft. 6 inches in length.
 Achromatic object glass, 3 inches in diameter, superior quality.
 Astronomical eyepiece magnifying 80 diameters.
 Terrestrial eyepiece magnifying 40 diameters.
 Shows the rings of Saturn and the moons of Jupiter.

土星の環
 木星の衛星
 見えます



地上望遠レンズ
 及サンガラス
 各一個附屬す

圓拾五百貳金 價定算概

CABLE & TELEGRAPH ADDRESS
 "OSACO, HACHIMAN, OMI"
 CODES
 WESTERN UNION 5-LETTER EDITION.
 BENTLY'S COMPLETE PHRASE,
 AND PRIVATE

町橋八江近
 番七五二話電
 番四三五四五六替振

社會式株ズルーセ江近

OMI SALES COMPANY, LTD.

IMPORTERS

OMI-HACHIMAN, JAPAN